

株式会社田子の月

■会社概要

株式会社田子の月は、昭和27年（1952年）の創業以来、富士市を拠点に地域に根ざした歩み続ける老舗和菓子メーカーです。代表銘菓「田子の月もなか」をはじめ、富士山の麓の豊かな水と厳選された素材を活かした菓子づくりを行っています。

同社は、平成29年8月に富士市ユニバーサル就労協力企業に認定されて以来、職場見学32回、就労体験13回の受け入れを精力的に実施してきました。これまでに5名の一般就労を実現するなど、市内のユニバーサル就労の推進に大きく貢献されています。



■人づくり、菓子づくり

同社の根幹にあるのは、「お菓子を通して世の中を明るくしたい」という創業の精神です。この想いは「人づくり、菓子づくり」という企業理念へと昇華され、製品の品質向上のみならず、共に働く「人」を大切にする社風を形作っています。

また、食品製造という伝統と高い品質管理が求められる現場でありながら、同社は画一的な採用枠にとら

われない柔軟な受け入れを行っています。働きづらさを抱える方々に対しても、「活躍の場は必ずある」という信念のもと、個々の特性に寄り添った環境整備を推進しています。

■本人の歩みに合わせて見守る

以前の職場で辛い経験をし、「また同じことが起きたらどうしよう」という気疲れや、新しい環境への戸惑いを抱えていたAさん。しかし、採用した同社はAさんのペースを尊重し、まずは職場環境に馴染むまでの期間を長い目で見守ることから始めました。

日々の業務は忙しく、常に特別な配慮を続けることは容易ではありませんが、同社では「最初から完璧を求めず、できないことを無理に押し付けない」というスタンスを大切にしながら、Aさんの習熟度に合わせて少しずつ業務を任せ、焦らずに慣れてもらう時間を確保することで、着実な人材の育成につなげています。

こうした「本人の歩みに合わせて見守り、できることから任せていく」という職場の姿勢が、新しい環境での不安を安心感に変え、今のAさんの活躍を支えています。

